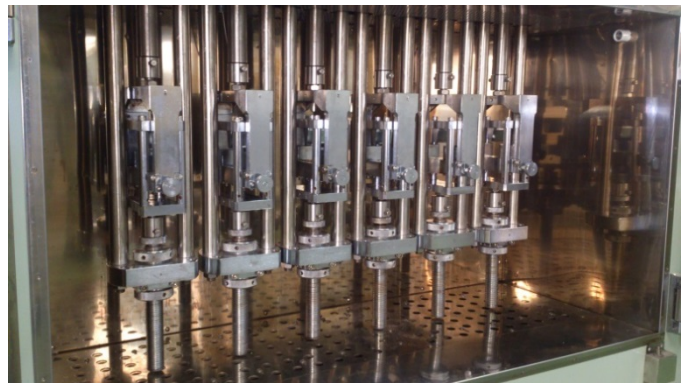


長期耐久性試験(クリープ試験)

樹脂材料の長期耐久性評価として、引張、曲げ、圧縮モードでのクリープ特性を評価致します。負荷応力(荷重)を変えて、それぞれ破壊に至るまでの時間を測定し、それらの結果をプロットすることで、樹脂材料の寿命予測評価も可能です。

クリープ破壊：樹脂材料に長時間負荷を与えると、破壊強度以下で破壊が生じる現象。

【クリープ試験装置】



試験条件

試験温度	23℃~200℃
試験荷重	1~500kg
試験モード	引張、曲げ、圧縮
試験可能数	n=6まで

【試験片例】

引張モード : ISO 1Aダンベル片 等 JIS K7115, ASTM D2990 参考
 曲げモード : 80mm x 10mm x 4mmt 等 JIS K7116, ASTM D2990 参考
 圧縮モード : 10mm x 10mm x 4mmt 等 ASTM D2990 参考

※上記試験片以外でも対応しておりますので、ご相談下さい。

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

E-mail:jushibunseki@rhombic.co.jp

FAX: 059-345-7174

URL: <https://www.rhombic.co.jp/>